

富山県建築物エネルギー消費性能適合性判定(変更)手数料

表1 非住宅【工場等】

(単位:円)

適用区分	モデル建物法			標準入力法・ 主要室入力法		
	新規	変更	軽微変更	新規	変更	軽微変更
300㎡ ≦ 面積 < 1,000 ㎡	26,000	21,000	21,000	31,000	24,000	24,000
1,000 ㎡ ≦ 面積 < 2,000 ㎡	37,000	32,000	32,000	43,000	35,000	35,000
2,000 ㎡ ≦ 面積 < 5,000 ㎡	95,000	87,000	87,000	100,000	91,000	91,000
5,000 ㎡ ≦ 面積 < 10,000 ㎡	140,000	130,000	130,000	150,000	140,000	140,000
10,000 ㎡ ≦ 面積 < 25,000 ㎡	180,000	170,000	170,000	190,000	170,000	170,000
25,000 ㎡ ≦ 面積	220,000	210,000	210,000	230,000	210,000	210,000

表2 非住宅【工場等以外】

(単位:円)

適用区分	モデル建物法			標準入力法・ 主要室入力法		
	新規	変更	軽微変更	新規	変更	軽微変更
300㎡ ≦ 面積 < 1,000 ㎡	110,000	63,000	63,000	280,000	150,000	150,000
1,000 ㎡ ≦ 面積 < 2,000 ㎡	150,000	86,000	86,000	370,000	200,000	200,000
2,000 ㎡ ≦ 面積 < 5,000 ㎡	240,000	160,000	160,000	520,000	300,000	300,000
5,000 ㎡ ≦ 面積 < 10,000 ㎡	310,000	220,000	220,000	640,000	390,000	390,000
10,000 ㎡ ≦ 面積 < 25,000 ㎡	370,000	260,000	260,000	760,000	460,000	460,000
25,000 ㎡ ≦ 面積	430,000	320,000	320,000	870,000	530,000	530,000

※ 「工場等」とは工場、危険物の貯蔵若しくは処理に供するもの、水産物の増殖場若しくは養殖場、倉庫、卸売市場、火薬場若しくはと畜場、汚物処理場又はごみ処理場その他の処理施設の用途に供する建築物をいう。

※ 「モデル建物法」とは、省令第1条第1項第1号ロに定める基準を言います。

※ 「標準入力法・主要室入力法」とは、省令第1条第1項第1号イに定める基準に定める基準を言います。

※ 複合建築物の場合は、非住宅部分の面積に応じた手数料の額となります。

※ 複数棟で性能向上計画認を受けた他の建築物について適合性判定の申請をする場合には、別表2-2の事前審査ありの手数料の額を準用することとなります。